



かろーれキッズ川鶴だより

12月号

令和7年12月1日発行

今年最後の月となりました。皆様にとってはどのような年でしたか。

かろーれキッズでは、新しいお友だちが増えて、子ども達の関係性が広がり、お互いに良い影響を与えてくれています。

仲良く遊んでもことだけが良い事ではなく、自分とは違う他者を認識しながら、自分も相手も心地よくすごすために必要な事について実体験し、その力を身に付けていくことが重要なことだと思います。

自己主張ができるようになることは、とても大切なことであり、主張し合うことでぶつかり合うことも、とても大切なことです。このような経験の積み重ねから、少しずつ相手に合わせて譲ることや、自分の主張を考え直すことを学んでいくことができます。

療育の専門医が常日頃、伝えていることは『積み重ねること』の大切さです。もちろん、発達の特性により個人差はありますが、同じ方向性で統一した接し方や支援の継続こそが、本人の課題解決の近道だということです。ご家庭での接し方について、家族によって違ったり、時と場合によって違ったりしてはいないでしょうか。大人の都合で接し方の方法が違ってしまうと、混乱やパニックになりやすく、何よりもとても大切な『積み重ねる』ことができなくなってしまします。年末年始のこの機会に、是非、お子様に対しての接し方の統一について、ご家族での確認や話し合いをしてみるのもいいですね。

認定 NPO 法人カローレ

多機能型・保育所等訪問支援事業所

カローレ
CALORE

かろーれキッズ川鶴

TEL / Fax 049-299-8710

12月の予定

★リトミック

2日(火)・18日(木)

★英会話

未定

★バトン・チア

10日(水)・17日(水)

★クリスマス会

24日(火)・25日(水)

(詳細については未定ですが、みんなで仲良く一緒に楽しめる内容を検討中です!)

※12月27日(土)～1月4日(日)までお休みです。



学習について

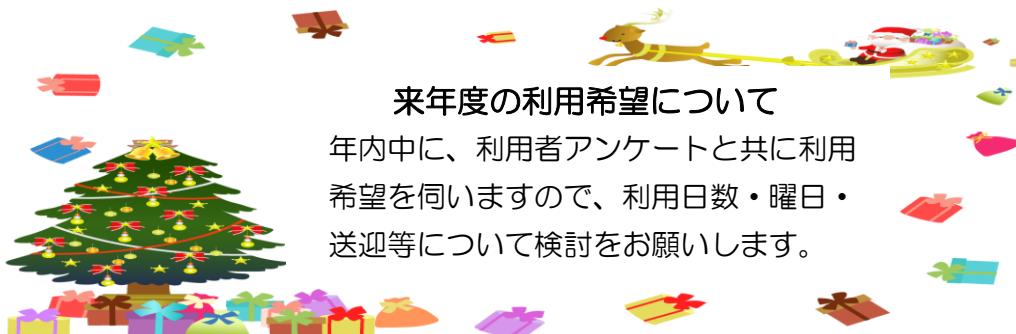
お子様の学校での学習について、何が得意で、何が苦手なのかということの把握はできていますか？ かろーれキッズでは、特に算数の学習においては、個別に進捗状況を把握するようにしています。

算数において苦手意識を持っているお子様は多くいますし、ちょっとした発展問題になると、今まで出来ていたことも出来なくなってしまったりします。発達の特性から、集中力を持続させることが難しいこともありますので、静かな環境で学習ができるという環境設定も必要です。そして、何よりも本人が理解できるように説明をしてあげることと、出来た時にたくさん褒めてあげることは欠かせません。

今の低学年のうちに、『算数と向き合う』ということの大切さについて、一緒に実践ていきましょう！

かろーれキッズでは、宿題を丁寧にみながら終わらせることも大切にしていますが、ご家庭でも時々は、保護者の方と一緒に学習をする時間を設けてみましょう。家では学習をしない、嫌がるといった事をよく耳にしますが、苦手だから嫌なのであって、『できた！』という実感を少しでも味わえれば、『もっとやってみよう！』という意欲がわいてきます。

『苦手だから、嫌だから向き合わない』ということを増やすのではなく、『できた！』という達成感を得られるように一緒にがんばっていきましょう♪



来年度の利用希望について

年内中に、利用者アンケートと共に利用希望を伺いますので、利用日数・曜日・送迎等について検討をお願いします。

声の大きさについて

かろーれキッズでは、今、声の大きさについて知らせています。子ども達は、特に、拒否や怒りの自己主張をする時に、とても大きな声を出してしまうことがあります。日頃、他のお友だちに対して『うるさい！』と言っていても、それ以上の大きな声を出して気持ちを表現します。表現できることは良い事なのですが、『適切に』ということが身に付けられるように伝えています。また、目で見て理解しやすいように『声の大きさの表』を貼ることで理解を深められるようにしています。是非、拒否や怒りの表現について、適切な声の大きさと共にご家庭からも伝えていただけたらと思います。



葉っぱスタンプ (創作藝術療育)

